

# 平成29年度事例集 知的財産活用支援事業



# 知財の魅力

「知的財産活用支援事業」では、知的財産を保護・活用する意識向上を図り、  
県内中小企業等の産業競争力強化や人材育成を行います。

団体・組合等の  
知的財産活用の  
サポート

活用

商品開発の  
アドバイス、  
ブランド化への支援

取得

外国向け  
特許等の出願を  
補助金で支援



知財保護支援事業  
(団体・組合向け)

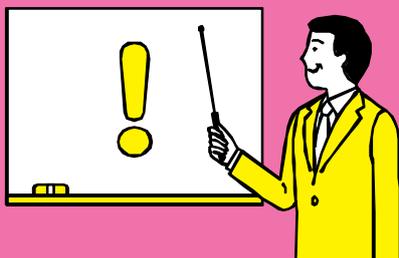


外国特許等出願補助・  
ハンズオン支援  
(企業・事業者向け)

知る

海外での契約に  
ついて専門家が  
サポート

開発者向けの  
知財研修会



知財人材育成支援  
(学校・研究開発系企業向け)

学校の授業で  
知財を学ぶ



沖縄県

委託先：一般社団法人沖縄県発明協会



# 知財保護支援事業 (団体・組合向け)

# 知的財産についての専門家アドバイス 事業の流れ

県内団体・組合の加盟企業に、知財保護の重要性を幅広く認知してもらい、掘り起した課題については、専門家チームを継続的に派遣し解決に導きます。じっくりと専門家のアドバイスを受けたい団体・組合にお勧めします。

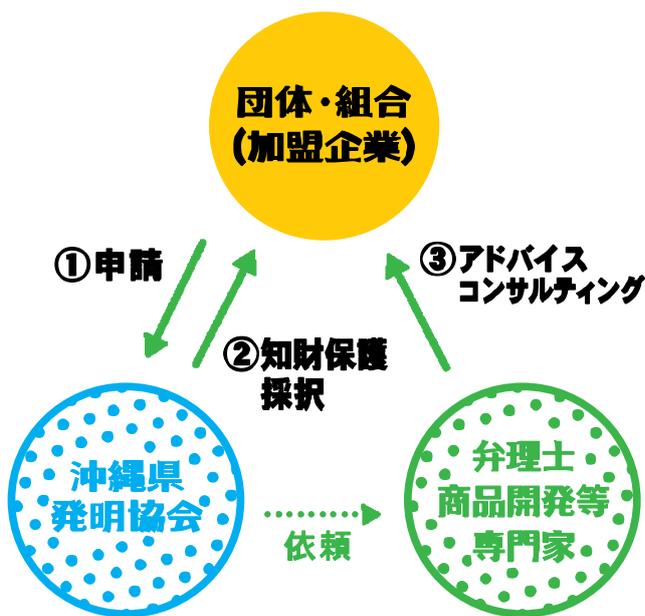
## こんな会社にオススメです

特許技術の保護と有効活用がしたい！

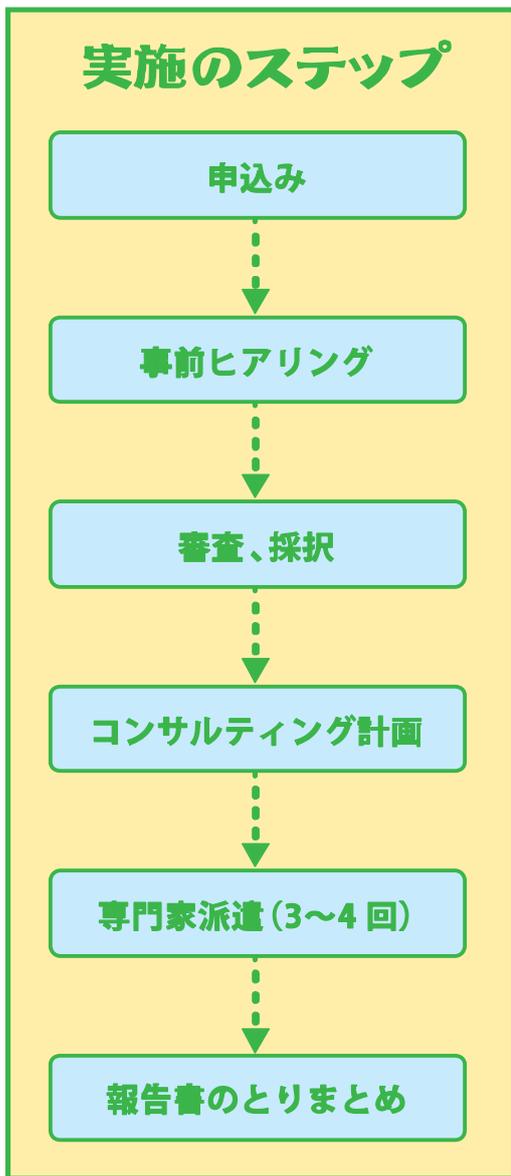
地域ブランドを確立し、商標等登録がしたい

団体組合全体で海外展開を考えており、専門家のアドバイスが欲しい

## 調査までの流れ



## 実施のステップ



## 支援内容

採択団体のご要望を踏まえ、計4回のコンサルティング計画を立案し、適切な専門家(弁理士、商品開発専門家、技術コンサルタント等)を派遣し、コンサルティングを実施します。



## 知財保護支援事業 (団体・組合向け)

# 支援事例

### 沖縄県豆腐油揚商工組合 島どうふ認定マークのデザイン / 商標登録

**団体名** 沖縄県豆腐油揚商工組合  
**事業内容** 島どうふのPR、製造業者の振興、製造業者への情報提供  
**組合員数** 68業者

#### 業界の課題事情と支援内容

- 島どうふは知名度が高く、県内外で販売されているが、島どうふの特性（あちこーこーの熱い状態で販売）から、取り扱いに敬遠される問題があり、売上は減少傾向にある。
- 支援を通じ、「島どうふ」認定マークをデザインの上、商標登録した。また参加組合員が同マークを使用する際の認定（品質）基準を定め、組合員企業に対しても製造上の衛生管理等に関するアドバイスを実施。

沖縄県豆腐油揚商工組合 <http://shimadobu.net>  
〒902-0073 沖縄県那覇市上間545  
電話：098-834-3403



### 熱帯果樹研究会 地域ブランド化のための知財活用

**団体名** 熱帯果樹研究会  
**事業内容** アセローラの生産  
**生産者数** 31名

#### 業界の課題事情と支援内容

- アセローラはハワイから挿し木を導入し、並里康文氏が沖縄県本部町で栽培普及した。露地栽培では本部町が北限にあたる。本部町は1999年に「アセローラの日」を5月12日に制定し、また平成20年3月には沖縄県のアセローラの拠点産地として認定された。今後、生産量を増やし、付加価値の向上を図りたいと考えている。
- 専門家のアドバイスを通じ、ブランド化のための支援を実施。農水省の地理的表示(GI)保護制度への登録へ向け必要な要件への対応、申請書類の整理を進めている。

事務局：株式会社 アセローラフレッシュ  
〒905-0222 沖縄県国頭郡本部町並里52-2  
電話：0980-47-2505





外国特許等出願補助・  
ハンズオン支援  
(企業・事業者向け)

# 外国での知的財産権 出願の支援

外国で発明、デザイン、商品名を利用した商品を販売する場合、  
日本で取得した知的財産権(特許権、意匠権、商標権など)は日本でしか効力がありません。  
外国への出願は国内より多くの費用が掛かる可能性があります。

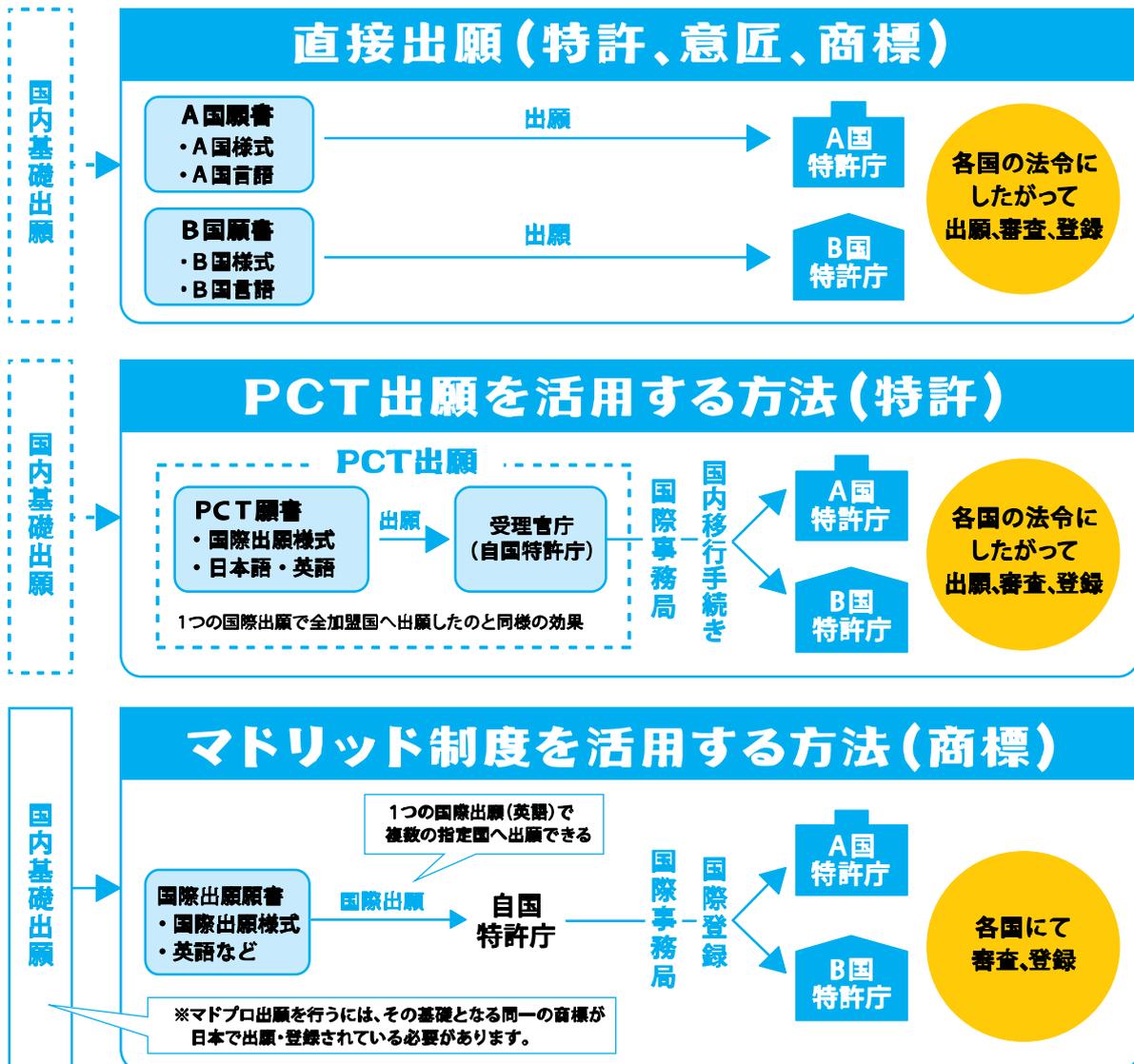
## 外国出願が必要なケース

海外への商品販売・商談、  
バイヤーの集まる展示会に合わせて出願

模倣品、冒認出願の対策のために出願

## 外国で知的財産権を取得するための方法

外国へ知的財産権を取得するための出願を行うには、直接その国の特許庁へ  
出願する方法と国際的な機関に出願して、その後各国へ登録する方法とがあります。  
※外国へ意匠出願する方法は直接出願の他、ハーグ協定のジュネーブ改正協定による国際意匠登録制度があります。





**外国特許等出願補助・  
ハンズオン支援**  
(企業・事業者向け)

# 支援の内容と公募条件

## こんな会社にオススメです

新たな製品・技術の海外における特許権、意匠権、  
商標権の出願、権利化を通じて・・・

海外事業を  
実行する計画、  
体制がある

新たな  
ビジネスチャンス  
を作る展望がある

年度内に  
出願できる

出願等の資金が  
不足している  
中小企業

上記等、一定の要件を満たす県内の中小企業等を  
数社選定し、特許等出願に係る経費の一部を補助し  
アドバイスを実施します。

## 補助の内容

**1 補助率**  
2/3以内

**2 補助額** (1企業あたりの上限)  
特許 上限 100万円  
意匠・商標 上限 30万円

**3 補助対象**  
外国特許庁への出願手数料、現地代理人  
費用、国内代理人費用、翻訳費用、PCT  
出願手数料、国際商標出願手数料・費用、  
国際意匠出願手数料・費用  
※日本国内の出願費用は対象となりません。

※補助率と補助額は各年度によって変更となる場合があります。  
※経費の種類は、沖縄県発明協会へお問合せください。

## 公募～補助金交付までの流れ

公募

公募を実施します。  
※別紙申請用紙記入の上ご提出下さい。  
※日時場所はお問合せ下さい。

説明  
相談会

補助金に関する説明会を実施します。  
※日時場所はお問合せ下さい。

申請

別紙申請用紙、その他資料を添付し、  
エントリー。  
※提出物：申請用紙、登記簿謄本、  
直近決算書、納税証明書、会社概要、  
先行調査結果

審査

審査会にて、支援する事業者を決定  
(応募者はプレゼンテーションを  
お願いします。)

決定

数社を採択

出願等  
実施

応募内容に沿って、出願等を進めて  
いただきます。(採択～翌2月)

補助金交付

出願手続等が終了し、費用等の確定  
時点で補助金をお支払いします。

ハンズオン  
支援

海外展開へ向けた資料作成、  
契約などの支援を行います。



外国特許等出願補助・  
ハンズオン支援  
(企業・事業者向け)

# 外国出願・海外展開事例

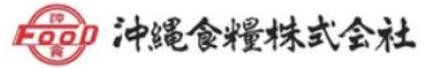
事業内容

## 米穀類の卸売

### 外国出願の目的

平成26年より製品を海外へ輸出する目的で貿易事業室を設置し、輸出拡大に取り組んでいる。海外にて弊社ロゴマークの商標を守ることは非常に重要と考えた。

出願商標



企業名 沖縄食糧株式会社  
事業内容 米穀類の卸売  
知財の区分 商標  
出願内容 企業ロゴおよびブランドマーク  
出願先 香港  
出願時期 平成27年2月



### 海外展開状況

香港では、日本の食品に対する信頼が高いことから、日本米に対する需要があり現地小売店向けに弊社のロゴマーク及びブランドマークの入った製品を販売している。



担当者の  
コメント

海外展開する上で商標を出願し自社ブランドを守ることは仕向地消費者が「安心して買える」商品という信用にも繋がっています。

事業内容

## 保健食品の卸売等

### 外国出願の目的

当組合商品「琉球酒豪伝説」は、既に中華圏等を中心に販売を開始しており、今後ベトナム、シンガポール等東南アジアへも販売予定のため、商標出願を行った。

出願商標



企業名 沖縄県保健食品開発協同組合  
事業内容 保健食品の卸売等  
知財の区分 商標  
出願内容 商品名称「琉球酒豪伝説」及びそのアルファベット  
出願先 ベトナム、シンガポール、マレーシア、インドネシア  
出願時期 平成29年2月

### 海外展開状況

「琉球酒豪伝説」は春ウコンを主体としたウコン含有サプリメントとして平成18年より販売。香港、台湾、タイ国等では既に販売しており徐々に売上も伸びている。さらなる展開として、ベトナム及びシンガポール販売を目指している。

担当者の  
コメント

海外4カ国へ販売展開するにあたり、JAPANブランドの品質保証とイメージアップ及び模倣防止の対策を図るため商標出願しました。補助金を受け出願費用の負担軽減になりました。



事業内容

35COFFEE及び  
ハーブティー  
の製造販売

外国出願の目的

香港の企業との契約見込に際し、リスク回避を目的とし  
海外商標取得が必要と考えた。

出願商標



企業名 ソーエイドー株式会社  
事業内容 35COFFEE 及びハーブティーの製造販売、卸事業  
知財の区分 商標  
出願内容 ブランドマーク  
出願先 香港  
出願時期 平成27年12月

海外展開状況

35COFFEEは風化したサンゴでコーヒー(生豆)を焙煎するという独自性の高い  
方法で作られるコーヒーとして約6年前より製造販売を開始。また最近では海外  
からの引き合いが増えている。その中で香港の企業と商談を進め、既に香港の  
カフェレストランにて提供されるコーヒーとして、また豆の販売を行っている。

担当者の  
コメント

今後は更に海外取引の需要が増す見込みであり、今後も適宜  
商標申請を進める予定です。

事業内容

環境関連製品の  
研究・開発・設計・  
製造・販売・管理

外国出願の目的

島しょ県である沖縄の環境の中から生み出された環境改善製品を  
同じ環境にある外国の人々にも広く活用して届け地球環境の改善  
に寄与する。

企業名 株式会社トマス技術研究所  
事業内容 環境関連製品の研究・開発・設計・製造・販売・管理  
知財の区分 特許  
出願内容 特許「蓄熱式熱交換器およびこれを用いた燃焼装置とコージェネレーションシステム」  
出願先 PCT特許出願(PCT加盟国に対する出願)  
出願時期 平成27年1月

海外展開状況

インドネシアは、廃棄物問題及びエネルギー問題に深刻さを抱えておりインドネシア  
共和国から同社へバリ島への焼却プラントの導入依頼があった。JICAの案件化  
調査事業や、普及促進事業を活用し、プラントを現地へ設置する準備を進めている。

担当者の  
コメント

まずは現地の廃棄物処理問題から解決していきエネルギー問題も  
解決できる製品開発を行い海外展開を目指します。



インドネシア工業省訪問

事業内容

義肢装具の  
製造販売  
(主に膝関節症用装具)

外国出願の目的

膝関節症患者等を対象とした海外市場への  
販路拡大のための装具に関するPCT出願、  
およびブランドマークの台湾、韓国への商標出願。

出願商標



CarBonee

企業名 株式会社佐喜真義肢  
事業内容 義肢装具の製造販売(主に膝関節症用装具)  
知財の区分 特許、商標  
出願内容 関節用装具に関する特許/商品名とブランドの商標  
出願先 PCT出願/商標出願(台湾、韓国)  
出願時期 平成29年9月

海外展開状況

弊社の装具は、国を問わず、潜在的な利用者がおり、数年前より沖縄と歴史的関係の  
深い中国や移民のネットワークを通じたブラジルにも販路開拓に取り組んで  
おります。昨年は、台湾、韓国にて取引を開始しました。

担当者の  
コメント

海外へ販売するにあたり日本ブランドの評価は高く、模倣品対策として  
商標の取得は、必須。その点で補助金が活用できることは助けとなります。



事業内容  
飲食店の  
経営

外国出願の目的

台湾へ事業展開をするため、弊社ラーメンブランド「琉球新麺 通堂」を台湾へ商標出願する。

企業名 有限会社オフィスリョウ次  
事業内容 ラーメン店、居酒屋の経営  
知財の区分 商標  
出願内容 店舗名称の商標  
出願先 台湾  
出願時期 平成28年7月  
海外展開状況

担当者の  
コメント

今回のアジア出店がライセンス契約という形で行われたためブランドの商標取得の重要性を痛感いたしました。今後は同ブランドで中国、オセアニア、北米への進出を目指しています。

出願商標



通堂 台湾京站店

2016年初め頃からアジア、特に台湾人、観光客の来店が多くなり2016年末台湾企業より弊社ブランドで出店をしたいとの申し出がありライセンス契約という形で2017年9月に台北市に通堂 台湾一号店となる統一時代店をオープン、さらに10月に同じく台北市に2号店の京站店をオープン。

事業内容  
キャラクター等の  
企画、デザイン、  
制作

外国出願の目的

中国、韓国へキャラクターコンテンツの輸出を行うため。

企業名 株式会社 DOKUTOKU460  
事業内容 オリジナルキャラクターを中心とした、ゲーム、アニメ、玩具などの企画制作  
知財の区分 商標  
出願内容 オリジナルキャラクターである、「Red boots」のロゴマーク  
出願先 中国、韓国  
出願時期 平成28年11月  
海外展開状況

担当者の  
コメント

中国は人口の多さもあって、キャラクタービジネスはとても大きなチャンスだと思っております。アジア圏で動き出した後は、その実績を持って逆輸入させ日本でも展開させたいと思っております。

出願商標



上海の会社と契約しアニメーションの制作がスタートしております。中国を中心としたアジア圏にてテレビ放送をスタートさせ、最終的には劇場公開をめざしております。また並行してマーチャндаイジングも展開予定です。※マーチャндаイジングとは消費者の欲求・要求に合う商品を、適切な数量、適切な価格、適切なタイミング等で提供するための企業活動

事業内容  
金属建設資材の  
製造、金具工事など

外国出願の目的

基礎杭「ワールドパイル」は製品化し、すでにソーラーパネル設置工事で施工例がある。海外においても強度のある基礎杭の必要性は高いと考え、海外展開を視野においている。「Ryu Para」はワールドパイルの仕組みをビーチパラソルに応用し、工具を必要とせず一般人でも砂地にねじ込むことができる製品であり海外リゾート国での販路展開に向けて進めている。

企業名 株式会社立神鐵工所  
事業内容 環境関連製品の研究・開発・設計・製造・販売・管理  
知財の区分 特許（PCT出願による外国特許庁への国内移行）  
出願内容 アンカー杭、及びその設置方法  
出願先 中国、※豪州、※米国  
出願時期 平成28年8月、※平成29年7月  
海外展開状況

担当者の  
コメント

商談が本格的に進みそうな国については、特許出願を行っています。特許出願している製品という、付加価値をPRすることができ、今後類似製品が出てきた際の対応が取りやすくなると考えています。



World pile (ワールドパイル)



RyuPara (リュウパラ)

支援機関の海外販路開拓事業の支援を合わせて受け、リゾートなどを有する国の市場の調査、商談を行っています。海外での「RyuPara (パラソル)」の実際の販売は、ハワイからスタートの予定です。



**知財人材育成支援**  
(学校・研究開発系企業向け)

学校や企業で知財を学ぶ

# 知財人材育成支援

知的財産の教育を推進するため、高等学校、専門学校、大学へ講師派遣を行い、知的財産に対する関心、知識を高める機会を提供します。  
また、研究開発系企業・機関に対し、技術の特許化や特定技術分野の特許動向の把握などを通じ、研究開発を担う人材のスキルアップ研修を行います。

## こんな方にオススメです

学校、企業などで、知的財産の概要について学んでみたい

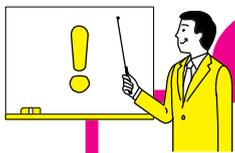
## 段階に応じた支援のイメージ



## カリキュラム例

区分	目的（応募者からの要望例）	実施内容	必要時間
高校、 専門学校 向け	知的財産の概要について学ばせたい	・特許、商標、意匠の要件などの講義 ・パテントコンテスト等の応募作品へのアドバイス ・特許情報プラットフォームで先行調査実習 (講師:弁理士)	50分～ 100分
	商品開発について学ばせたい	・商品開発の基本 ・商品のコンセプトや商品名の考え方についての講義 ・商標出願の進め方についての講義 (講師:商品開発専門家)	90分～ 半日
	知的財産を活用している企業を見学したい	・特許を用いた製品を製造している企業の工場見学 (講師:企業関係者)	
大学向け	知的財産の概要について学ばせたい 特許や商標出願の実務を学ばせたい	・特許、商標、意匠の要件などの講義 ・出願手続きの進め方、書類の書き方 ・特許情報プラットフォームで先行調査実習 (講師:弁理士)	100分
研究開発 企業・機関 向け	自社の特許技術の発掘をしたい 自社技術について社内で特許出願したい	・特許、商標、意匠などの基礎講義 ・出願手続きの進め方、書類の書き方 ・特許情報プラットフォームで先行調査実習 (講師:弁理士)	150分

実施後のアンケートに応じていただける等の条件で県内高校、大学、研究開発系企業・機関へ  
専門家を派遣し、テキスト配布など必要なサポートを提供します。



## 知財人材育成支援

(学校・研究開発系企業向け)

工業化学科  
2年・3年  
(平成29年6~9月)

# 沖縄県立沖縄工業高等学校

## コンテストの入賞を目指して

工業化学科の「化学情報」の授業で、知的財産に関する理解を進めています。  
その一環として、実践的な取り組み「特許コンテスト(2年生)」、  
「デザイン特許コンテスト(3年生)」への参加を行い、弁理士より講義、  
また参加作品についてアドバイスを得ます。

### 担当専門家

阿部 伸一弁理士  
(BS 国際特許事務所)

西平 守秀弁理士  
(福島特許事務所)

### 講義



阿部弁理士による講義

### 知的財産権に関する講義

コンテストの過去の入賞作品の事例を交え  
意匠・特許制度について理解を深めます。

### 実習



### 特許や意匠権など検索方法を学ぶ

特許情報プラットフォームを活用して  
意匠等の検索方法、検索のポイントを学習します。

※特許情報プラットフォームとは特許庁の特許や  
商標等の産業財産権情報を無料公開しているデータベース。

### 直接指導



西平弁理士による直接指導

### 弁理士による直接指導

コンテスト応募に向け、申請書類や図面の書き方、  
特許・意匠のポイントなど、弁理士から直接指導・  
アドバイスを受けてコンテスト入賞を目指します。

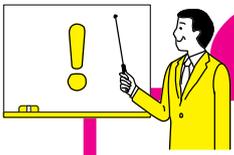


### 沖縄県立沖縄工業高等学校

沖縄県那覇市松川3丁目20番1号

電話:098-832-3831 FAX:098-855-5029

設置学科:電子機械科、情報電子科、建築科、  
土木科、工業化学科、生活情報科



**知財人材育成支援**  
(学校・研究開発系企業向け)

**食品加工科**  
1年・2年・3年  
(平成29年6月～  
平成30年1月)

# 沖縄県立南部農林高等学校

## 商品開発の深化を目指して

食品加工科では「課題研究」等において、商品開発に関する研究を行っています。その内容を深化・発展させるため、特許・商標など知的財産に関する基礎を学び、生産物即売会で効果的に販売するために、専門講師による講義を通じ、商品パッケージの制作やデザインの方法について学びます。

### 担当専門家

**中村 美樹講師**      **西平 守秀弁理士**  
(クリエイティブファクトリー・パパラギ)      (福島特許事務所)

#### 講義



西平弁理士による講義

#### 知的財産権に関する講義

弁理士の知的財産権に関する講義の実施。  
特許・商標権などの制度について、身近な発明品の紹介

#### 実習

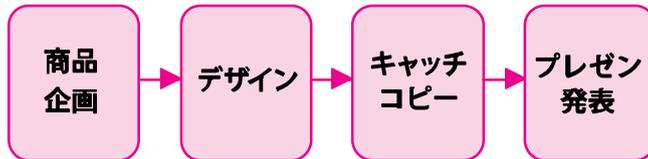


#### パッケージデザインの講義と実習

デザインの企画・制作を手掛ける専門家・中村講師によるパッケージデザインについての講義とチーム毎の実習。



#### グループワーク



#### 沖縄県立南部農林高等学校

沖縄県豊見城市字長堂182番地  
電話：098-850-6006 FAX：098-850-1937  
設置学科：生活デザイン科、環境創造科、食品加工科、  
生物資源科、食料生産科

## 沖縄県委託 知的財産活用支援事業 お問合せ先

**一般社団法人 沖縄県発明協会**

〒901-0152 沖縄県那覇市小祿 1831番地1 沖縄産業支援センター 504号室

TEL: 098-859-2810 / FAX: 098-859-2811

✉ [tamaki@okinawa-jiii.jp](mailto:tamaki@okinawa-jiii.jp)

<http://www.okinawa-jiii.jp/>

